

## [報 告]

## サイバーサイエンスセンター オープンキャンパス報告

小松 一彦

スーパーコンピューティング研究部

東北大学では、2012年7月30日から31日にかけて、入学を希望・考慮されている皆さんや市民の方々に、日頃の教育・研究活動や大学施設を広く一般に公開し、東北大学への興味・関心を深めてもらえるよう、オープンキャンパスを開催いたしました。当センターでは、全国の研究者の大規模科学技術計算を支えるスーパーコンピュータや並列コンピュータ、東北のネットワークを支えるネットワーク機器、大規模計算機の歴史を辿ることができるコンピュータ博物館を公開しました。また、ネットワーク研究部、スーパーコンピューティング研究部、先端情報技術研究部の研究活動や最新の研究成果の紹介を行いました。

近年のスーパーコンピュータへの関心の高まりもあり、若い学生達だけでなく一般の方も訪れ、今年度は1000人以上の方々にご来場いただきました。見学者の方達には、スーパーコンピュータの用途や重要性の説明を行い、スーパーコンピュータがどのように科学技術の発展を支えているか、そして、それらの科学技術がどのように私達の生活に活かされているかを知っていただきました。また、普段なかなか見ることが難しいスーパーコンピュータや並列コンピュータをガラス越しではなく直接見学することで、そのサイズの大きさ、空気を流すためのファンの音の大きさ、コンピュータを冷却するための冷風などを肌身で感じていただきました。スーパーコンピュータを少しでも身近に感じていただく良い機会になったと思います。また、博物館の展示では、歴史的な価値のある歴代のスーパーコンピュータや昔のコンピュータの部品など、コンピュータの進化について興味深く見学していただきました。研究開発部の展示では、研究室の研究活動に関する話だけでなく、大学生活や大学での講義、入試対策などについても話をして、大学院生や学生と交流しておりました。来年度のオープンキャンパスも一般に公開する予定ですので、みなさまのお越しをお待ちしております。

